

指定管理業務総合評価票

施設名	三豊市緑ヶ丘総合運動公園
指定管理者名	学校法人四国学院
施設所管課	三豊市教育委員会事務局スポーツ振興課
調査日時	令和 7 年 4 月 2 日（水）：9 時 00 分～12 時 00 分

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
1 実施体制	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	B	B
	人員体制	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか	A	B
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	B	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	B	B
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	B	B
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	B	B
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	B	B
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	B	B
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等をおこなっているか	B	B
		避難経路は適切に確保されているか	B	B
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	B	B
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
		個人情報保護に関する規定が整備されているか	B	B
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	B	B
	情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	B	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	B	B
	【1 総括】	実施体制に関する評価（標準 19 項目・本施設 19 項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	新たなメンバーも加え、スタッフシフトに関して負担のない体制強化と外回り清掃（水路含む）、草刈り等作業を強化し事務所内での対応を行いながら、清掃等の業務も行えている。また、センター長が常駐し、スタッフとの接触機会を増やし、その都度発生する課題等に対して即対応処理できるよう判断指導をしている。		
	施設所管課の評価	センター長を中心にスタッフ間でよくコミュニケーションをとれている。また、受付業務以外の業務（清掃等）も実施しながら、円滑な管理・運営ができています。		
2 サービス等の内容や水準	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	B	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページ、パンフレット等は見やすく、適宜更新されているか	B	B
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	B	B
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	B	B
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
		参加促進への取組みを積極的に実施しているか	B	B
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	B	B
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	A	A
		仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	B	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	B	B
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	B	B
	【2 総括】	サービス等の内容や水準に関する評価（標準 19 項目・本施設 19 項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	利用者数は増えており、自主事業もリーダーが定着している印象がある。また以前から卓球台の経年劣化が課題となっていたが、新規に 19 台購入し、利用者に喜んでいただけたと自負している。		

	施設所管課の評価	利用者の意見や要望を反映させるための様々な工夫と適切な対応ができている。引き続き利用者の利便性の向上と利用促進に努められたい。		
3 収支等	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	B	B
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	B	B
	予算執行	収支計算書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組を実施し、その効果があったか	C	C
	収支状況	事業収支は妥当であるか	B	B
	【3 総括】	収支等に関する評価（標準5項目・本施設5項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	電気代の高騰もあり収支は赤字になっている。また R6 年度はボール遊び教室の担当者が退職し、自主事業の枠が空いたままになっている。次年度は何とか新しい自主事業を再開し、利用者増に努めたい。		
	施設所管課の評価	前年度に比ベトレーニングルームにおける収入は増加しているが、アリーナについては減収している。新しい事業の展開等により、利用者の増加と収支の改善に努められたい。		
【4 総合評価】		1～3の項目の総括による総合評価	B	B
5 （提案・成果・課題等）	指定管理者	全体としては、電気代・物価等の高騰が続くと思われるため、今年も厳しい状況になるであろう。昨年も書いたが、サッカー場の照明を LED 化していただき、少しでも省エネにつなげていければと考えている。またトレーニングルームの利用者は増加しているが、暑さ対策としてスクリーンは設置したものの、エアコン容量が充分ではないため何か対策を講じなければと感じている。ミーティング等でスタッフと情報共有し知恵も借りたい。		
	施設所管課	トレーニングルームの利用者数が増加しているため、引き続き夏季の暑さ対策等、利用者の安全の確保を図っていただきたい。また、運営費を削減するための改修（サッカー場の LED 化等）について長期的な目線に立って検討する必要があると考えている。利用を希望する団体間の調整については難しい面もあるが、利用調整を行うなどして粘り強く対応していただきたい。		

※評価区分

①評価基準	A（優良）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。 B（良好）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。 C（課題含）：協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。 D（要改善）：協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な内容である。
②【総括】	A（優良）：評価基準がすべて B 以上であり、かつ A が過半数以上である。 B（良好）：評価基準がすべて C 以上であり、かつ B 以上が8割以上である（上記以外）。 C（課題含）：評価基準がすべて C 以上である（上記以外）。 D（要改善）：評価基準に D が含まれている。
③総合評価	A（優良）：【総括】がすべて B 以上であり、かつ A が2つ以上である。 B（良好）：【総括】がすべて B 以上である（上記以外）。 C（課題含）：【総括】がすべて C 以上である（上記以外）。 D（要改善）：【総括】に D が含まれている。